

Sagabi News 60



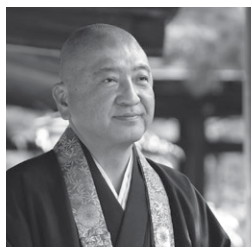
CONTRIBUTION

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

新年度を迎えるにあたり、本学の理事長、学長からのメッセージをお届けいたします。

新入学を祝して

大覚寺学園
理事長 伊勢 俊雄



「嵯峨美術大学」「嵯峨美術短期大学」に新入学の皆さま、ご入学おめでとうございます。学校法人大覚寺学園理事長を務めさせていただいております真言宗大覚寺派宗務総長・大本山大覚寺執行長の伊勢俊雄でございます。

大覚寺は、平安時代のはじめ、嵯峨天皇さまの離宮として建立されて以来1200有余年の歴史ある古刹です。天皇または皇族の方々が住職となられた門跡寺院として建立され、今日では「華と心経の寺」として親しまれています。平成30年には60年ぶりに嵯峨天皇さまがお書きになられた般若心経を御開封して盛大な法会を厳修いたします。

たおやかな嵯峨野にたたずめば、しばし平安や鎌倉の南北朝の時代がよみがえり、いにしえの人々の声が聞こえてきます。春は桜、夏は緑、秋は紅葉、冬は雪景色と四季折々の姿を見せてくれます。歴史に育てられたこの地で美術を学ぶ皆さまには、ぜひ心の中にある豊かな感性を育てていただきたいと思います。

希望に満ち溢れる皆さまの姿を目にする時、大きな喜びとともに限りない未来を期待しないわけにはまいりません。未来はあなたたちのものです。学生生活は人生にとって忘れ得ない時期となります。この時間は自己を見つめる時でもあります。いろいろな世界をみてください。さまざまなものに触れてみてください。多くの書物を読んでみてください。すべてがあなたたちの糧となることでしょう。

諸先輩方々が築いてこられた嵯峨美での生活を楽しんでください。友人と語り合ってください。自分の心と向き合ってください。そして学んでいただきたいと思います。

新入生諸君へ

嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学
学長 森本 武



京都・嵯峨野という風光明媚な環境の中であって、四季に応じて美しく変化する自然と自分を深く見据える時間と静寂にめぐまれた美術大学で、これからの学生生活がはじまります。

本学としても、今年は、嵯峨美術大学、嵯峨美術短期大学に校名を変更したばかりの新生「サガビ」元年となります。教員、職員の意識も、新たな名称を冠した美術大学への期待に高揚しております。

このような空気の中、教職員一同、皆さんを迎え入れることに、大いなる喜びを覚えるところであります。

美術やデザインという創造的な活動は、あらかじめ用意された解答を探し出すクイズ形式のゲームではなく、既知に埋もれた、あるいは、その向こうに存在する未知の解答を模索する作業といえます。

この作業を果しあるものにするためには、既知なるものを知る必要もあります。思想・哲学や歴史から、人類の知への探究の悦楽と苦悶が読み取れるでしょう。授業だけを頼りにするのではなく、関心のおもむくままに本を友として、集積された人類の叡智にできるだけ多く、広く、深く触れてください。千年前に実在した賢人を自分の身近な友とできる。これは、読書のもたらす賜物といえます。

美術大学は、美の理解を深め、その美を具体的に、高度に洗練された「姿」として可視化し、世に発信しうるひとを育てる場です。

そのひとの表現は、そのひとの自己世界の産物といえます。その世界が肥沃で、豊かな資源に満ちているなら、その産物は優れて美味で魅力的なものになるはずです。

美との格闘をはじめましょう。美の術をきわめ、たしかな目とところを育てましょう。美の技を精進して磨きましょう。

学校法人大覚寺学園役員人事

2017年1月12日(木)に江頭弘勝理事長が真言宗大覚寺派宗務総長、大本山大覚寺執行長を退任され、同日付で本学園理事長も退任されました。学校法人大覚寺学園では2017年1月25日(水)に理事会を開催し、新たに真言宗大覚寺派宗務総長・大本山大覚寺執行長に就任された伊勢俊雄理事が、理事長に選任されました。
(管理運営グループ)

2017年度 教学運営体制

2017年度の教学運営体制が次の通り編成されました。(2017年4月1日付)

■執行部体制

【嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学】 学長 森本武教授 / 副学長 増田洋教授 / 事務局長 松本透 / 教務委員長 佐藤文郎教授 / 学生支援委員長 仲政明教授 / 入学広報委員長 神谷三郎准教授 / 芸術センター運営委員長 芳野明教授

【嵯峨美術大学・同大学院】 芸術学部長 江村耕市教授 / 造形学科長 大沼憲昭教授 / デザイン学科長 大森正夫教授 / 大学院芸術研究科長 宇野和幸教授

【嵯峨美術短期大学】 短期大学部長 坂田岳彦教授(美術学科長・専攻科長兼務)

【嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学附属機関】 芸術センター長 芳野明教授(博物館長兼務) / 図書館長 佐野仁志教授 / 学生相談室長 康智善教授

教職員人事

■退職

教員(2017年3月31日付) 【京都嵯峨芸術大学】 大島成己(芸術学部造形学科教授) / 関目六左衛門(特別任用教授)

職員(2017年1月31日付) 赤沼優里(教務・学生支援グループ)

■着任

教員(2017年4月1日付) 【嵯峨美術大学】 奥田一生(芸術学部デザイン学科講師) / 村上幸一(特別任用教授) / 濱田弘明(特別任用教授) / 中西信洋(特別任用准教授)

職員 竹谷佳朗(教務・学生支援グループ)(2017年1月1日付) / 野田佳寿恵(教務・学生支援グループ)(2017年2月1日付)

■昇任(2017年4月1日付)

【嵯峨美術大学】 倉山裕昭(芸術学部デザイン学科准教授) / 上田香(芸術学部デザイン学科准教授)

【嵯峨美術短期大学】 中井浩史(美術学科教授) / 岩崎陽子(美術学科准教授)

2017年度 入試結果報告

昨年8月のAO入試I期から始まった2017年度入試も、3月をもって全日程を終了いたしました。志願者総数も大学・短期大学ともに昨年度を大幅に上回りました。合格者に対して、大学・短期大学とも年額500,000円を給付するスカラシップ入試は11月・3月に2回実施しました。実技試験(鉛筆デッサン)1科目のみでの可否判定を行うという点

から、多くの受験生に挑戦していただける入試として確立しつつあります。

また、次年度も引き続きオープンキャンパス・体験入学・キャンパス見学会といった各種イベントを実施し、内容もさらに充実させていく予定です。受験生や高校、美術研究所とより一層交流を深め、多くの方々に本学の学びを知っていただけるよう、幅広く告知を行っていきます。

(入学広報グループ)

2016年度 卒業式

2016年度京都嵯峨芸術大学および京都嵯峨芸術大学短期大学部卒業証書・学位記授与式、ならびに修了証書授与式が3月17日(金)に執り行われました。

卒業・修了者数は以下の通りです。

【京都嵯峨芸術大学】	
大学院 芸術研究科	10名
芸術学部 造形学科	41名
芸術学部 デザイン学科	51名
【京都嵯峨芸術大学短期大学部】	
専攻科	8名
美術学科 美術分野	12名
美術学科 デザイン分野	57名
美術学科 マンガ分野	13名
美術学科 コミックアート分野	23名
卒業・修了者総数	215名

なお、卒業式終了後、会場を京都市中京区の「京都ホテルオークラ」に移して、教育後援会主催の卒業・修了祝賀パーティーを開催しました。

(教務・学生支援グループ)



第45回 制作展開催報告

【卒業・修了制作展】

2月1日(水)～2月5日(日)の5日間、京都市美術館において、京都嵯峨芸術大学ならびに同大学院、京都嵯峨芸術大学短期大学部の卒業・修了制作展を開催しました。本学での学びの集大成ともいえる充実した作品が並び、5,000名を超える方々にご来場いただき盛況の内に終わることができました。

なお、開催期間中に、とくに優秀な作品として各賞を選考いたしました(下記の一覧参照)。受賞者は3月17日(金)挙行の卒業・修了証書授与式に先立って行われた授賞式で表彰されました。

【進級制作展】

卒業・修了制作展と同じ期間に、本学本部キャンパスにて「進級制作展」を開催いたしました。本学構内のギャラリーや博物館、講堂、実習室等を会場に、芸術学部1・2・3回生と短期大学部1回生の作品を展示し、保護者の方を含む多くの方にご来場いただきました。(制作展WG)



京都市美術館卒業制作展



学内進級制作展

第45回(2016年度) 制作展 受賞者一覧

※教育後援会奨励賞、
同窓会賞は氏名の50音順

	賞	学科	分野	氏名	
【大学院】	大学院賞	芸術研究科	造形複合	石本 太一	
	大覚寺賞	芸術研究科	デザイン	清水 紗希	
【芸術学部】	大学賞	造形学科	油画	西脇 恵	
	大覚寺賞	デザイン学科	映像・アニメーション	前田 涼楓・山根 奈津子	
	芸術学部賞	造形学科	日本画	阿部 佑奈	
	〃	デザイン学科	グラフィックデザイン	中村 彩乃	
	教育後援会奨励賞	デザイン学科	イラストレーション	浅儀 翠	
	〃	造形学科	メディアアート	石野 誠也	
	〃	デザイン学科	イラストレーション	酒倉 莉里花	
	〃	造形学科	版画	下田 哲也	
	〃	デザイン学科	グラフィックデザイン	新川 華	
	〃	デザイン学科	生活デザイン	田中 陽子	
	〃	造形学科	工芸(染織)	野口 真生	
	〃	デザイン学科	観光デザイン	増田 彩香	
	〃	造形学科	彫刻	宮城 文	
	〃	デザイン学科	イラストレーション	森 瑞希	
	同窓会賞	造形学科	日本画	岩見 紗衣	
	〃	デザイン学科	ウェブデザイン	樋口 彩	
	〃	デザイン学科	イラストレーション	南久保 春香	
	賞	学科	専攻・分野	領域	氏名
【短期大学部】	大学賞	美術学科	美術分野	洋画	深川 未貴
	大覚寺賞	美術学科	デザイン分野	イラストレーション	田中 ひかり
	〃	専攻科	デザイン専攻		岡本 理紗子
	専攻科賞	専攻科	美術専攻		山口 智子
	美術学科賞	美術学科	美術分野	現代アート	管 里菜
	〃	美術学科	美術分野	日本画	木村 晃子
	〃	美術学科	デザイン分野	グラフィックデザイン	高田 有莉咲
	教育後援会奨励賞	美術学科	美術分野	日本画	巖 茉悠
	〃	美術学科	コミックアート分野	コミックアート	鎌倉 あや乃
	〃	美術学科	美術分野	洋画	柏木 梨々華
	〃	美術学科	デザイン分野	絵本	菊池 真紀
	〃	美術学科	デザイン分野	イラストレーション	園田 紗希
	〃	美術学科	デザイン分野	グラフィックデザイン	高田 茉里奈
	〃	美術学科	デザイン分野	暮らしのグッズデザイン	立石 あゆ
	〃	美術学科	マンガ分野	マンガ	野村 清乃
	〃	美術学科	デザイン分野	広告デザイン	藤原 莉世
	〃	美術学科	コミックアート分野	コミックアート	吉田 有花
	同窓会賞	専攻科	デザイン専攻		豊岡 千紜
	〃	美術学科	コミックアート分野	コミックアート	長沼 あり紗
	〃	美術学科	デザイン分野	イラストレーション	野上 藍子

大森正夫教授 「環境芸術学会賞」「意匠学会作品賞」受賞

「京都の伝統的芸術環境に関する一連の研究」によって、2016年度の「環境芸術学会賞」を授与され、11月13日(日)女子美術大学にて授賞式と記念講演会が行われました。選考理由は「京都の伝統的な美意識を物理的遺構からではなく、CGなどの先端的なテクノロジーを駆使しながら制作した人々のオリジナルなコンセプトを明らかにすることに成功している」でした。

また、琳派400年記念祭のために制作した「デジタル染色と琳派的デザイン手法による『羽裏』」が、2015年度の「意匠学会作品賞」に推挙され、7月31日(日)京都精華大学にて授賞式が行われました。選考理由は「琳派の造形理念を念頭にした『羽裏』を、デジタル染色という新しいテクノロジーと友禅職人の手技を駆使して仕立てている。この作品はフィジカル・プロトタイピングを実践する今日的な研究として

高く評価された」でした。

京都の芸術環境に関する研究と制作が、芸術とデザインの学会において高く評価され、嬉しい受賞でした。

(芸術学部・大森正夫教授)



「環境芸術学会賞」受賞トロフィー

山本直樹准教授 岡本太郎現代芸術賞「太郎賞」受賞

芸術学部の山本直樹准教授が、第20回岡本太郎現代芸術賞で「太郎賞」を受賞しました。

岡本太郎現代芸術賞、通称「TARO賞」は、日本の主な美術賞のひとつで、表現の技法は問わない新たな視点や表現技法によって創作された芸術作品を広く公募する賞です。今年の応募総数約500点のなか、最上位の「太郎賞」を受賞した山本准教授の作品『Miss Ile のみた風景』は、ガラスの中に角砂糖が敷き詰められた空間で、それが時間や環境により変化をしていくインスタレーション作品です。

山本准教授は「忙しいなか応募した作品が素敵な賞をいただき、とても嬉しいです。本当に日本の状況って危うく成り立っていると思うので、それを形にしています。」と受賞の喜びを語っていました。

今後受賞作品は、様々な機会をとらえて公表されるとともに、2月3日～4月9日に川崎市岡本太郎美術館『第20回岡本太郎現代芸術賞展』にて公開されています。

(入学広報グループ)



『三宅章介+藤本秀樹／1973→2017』

2月28日(火)～3月19日(日)、附属ギャラリー「アートスペース嵯峨」と研心館1FのRoom2で『三宅章介+藤本秀樹／1973→2017』展が開催されました。

今回の展覧会は、2016年3月に定年退職し、現在は本学名誉教授である三宅章介氏(元京都嵯峨芸術大学教授)と藤本秀樹氏(元京都嵯峨芸術大学短期大学部教授)の退職記念展でもあります。ともに京都市立芸術大学の学生だった1973年から現在までの両氏の作品を一同に集めた貴重な内容となりました。絵画、映像、立体などあらゆるメディアを駆使したバラエティに富んだ作品は、学生や教職員のみならず卒業生など多くの方に見ていただきました。(入学広報グループ)



附属ギャラリー「アトスペース嵯峨」スケジュール

「桂正和複製原画展」

会 期：4月15日(土)～24日(月)、休館日／日曜日
時 間：11:00～17:00、最終日／16:00まで

「丸田葵/江村耕市『やりとり・漫画ってカッコイイ?』」

会 期：5月5日(金・祝)～13日(土)
時 間：11:00～18:00、最終日／16:00まで

「第20回岡本太郎現代芸術賞『太郎賞』受賞記念 山本直樹展」

会 期：5月16日(火)～29日(月)、休館日／日曜日
時 間：11:00～18:00、最終日／16:00まで

「オオタギフミ & 奥田一生 Two Worlds Illustrated」

会 期：6月3日(土)～11日(日)
時 間：11:00～18:00、最終日／16:00まで

アートプレイス スケジュール

アトスペース嵐 (玄関ホール・玄関ホールギャラリー)

「たま作品展 アンコール」

会 期：4月1日(土)～14日(金)、休館日／日曜日
時 間：11:00～17:00

「なしえ展」

会 期：4月18日(火)～30日(日)
時 間：10:00～18:00

「コミックアート選抜作品展」

会 期：5月9日(火)～19日(金)、休館日／日曜日
時 間：11:00～17:00

「桂正和複製原画展 アンコール」

会 期：6月10日(土)～23日(金)、休館日／日曜日
時 間：11:00～17:00

※ 休館日、開館時間などは都合により変更になる場合があります。

連続公開講座「京の美意識」

四季をおりなす美しい景観に恵まれ、都として約1200年にわたる歴史の時を刻んできた京都の独特の知識や美意識について、毎回、各分野の第一線で活躍している講師をお招きして、ご講演いただいています。

第110回 「生命の輝きで京の魅力を永遠に」

日 時：5月13日(土) 14:20～15:50

講 師：八田 逸三 <特定非営利活動法人 京都土の塾 理事長>

※有響館G401教室にて開催(参加無料)

お問い合わせ先：TEL.075-864-7898 社会連携・研究支援グループ

絵本読み語り「あらし山びこ」

附属図書館の児童書コーナー「あらし山びこ」では、近隣の小学生や児童を対象に、季節に合わせた絵本の読み語りイベントを開催しています。地域のみなさんと京都の文化を学び、ふれあう時と一緒に過ごしながら、子どもたちの読書の第一歩を応援しています。

日 時：4月15日(土)、5月27日(土) 13:00～14:00(入場無料)

テーマ：えほんとおそぼ

※お問い合わせ先：TEL.075-864-7898 社会連携・研究支援グループ

サガフリーマーケット「サガノミノイチ」

本学では、学生有志によるフリマ実行委員会の主催でフリーマーケットを開催しています。学内を会場に、リサイクル品だけでなく、学生の手作りグッズから世界にひとつの作品まで、美大ならではのラインナップが並びます。在学生はもちろん、近隣の方々もご参加・ご来店いただけるサガフリーマーケット「サガノミノイチ」にご期待ください。

日 時：5月27日(土) 11:00～16:00

※天候や、大学授業・行事等により開催日を変更・中止にする場合があります。

お問い合わせ先：TEL.075-864-7898 社会連携・研究支援グループ

大学関連行事予定 Apr.2017 — Jul.2017

4月 1日(土)・・・新入学生生活ガイダンス	7日(金)・・・定期健康診断
～ 7日(金) 奨学金説明会(奨学金希望者)	10日(月)・・・前期授業開始
全体カリキュラムガイダンス	23日(日)・・・オープンキャンパス
履修登録ガイダンス、履修登録	5月28日(日)・・・体験入学
資格課程(学芸員、教職)ガイダンス	6月 4日(日)・・・オープンキャンパス
大覚寺見学会	11日(日)・・・ホームカミングデイ
新入生歓迎会(学友会主催)	18日(日)・・・体験入学
造形学科宿泊研修 等	7月 9日(日)・・・体験入学(AOI期プレ体験)
3日(月)・・・入学式・保護者懇談会	23日(日)・・・オープンキャンパス

新校名ロゴマークについて

1971年、大覚寺を母体とする学校法人大覚寺学園は、京都・嵯峨野の地に「嵯峨美術短期大学」を開学。2001年、四年制の「京都嵯峨芸術大学」の開学にともない、嵯峨美術短期大学を「京都嵯峨芸術大学短期大学部」と名称を変更しました。

本学園は2021年に学園創立50周年を迎えます。その大きな節目を目前に、未来の学園の在り方を全学をあげて種々議論してまいりました。革新的な美術教育を構築するために新たな教育システムをスタートさせるとともに、2017年度より「嵯峨美術大学」「嵯峨美術短期大学」と名称変更いたします。

1971年の開学時から生き続ける「嵯峨美」という呼び名は本学の代名詞であり、また、「嵯峨美」は日本を代表する美術大学のひとつであるという自負から「京都」を外し、視覚芸術である美術を深く究める「関西唯一の美術大学」としてさらなる発展を目指すという決意に至った次第です。

その校名変更にとともに、UI(University Identity)も右記のように変更いたします。基本デザイン要素は変えず、校名部分およびスクールカラーを変更するに留めております。



KYOTO SAGA
UNIVERSITY OF ARTS

季節ごとに色がある。
時代ごとに色がある。
一人ひとりにも色がある。
学生の個性性を尊重し、それを反映させながら
それぞれに自分の色を考えてほしい。
シルバーの新しいロゴマークには
そんな意味が込められています。
君だけの色を!



学校法人 大覚寺学園

嵯峨美術大学
嵯峨美術短期大学

2017年4月、京都嵯峨芸術大学・京都嵯峨芸術大学短期大学部より名称変更

〒616-8362 京都市右京区嵯峨五島町1番地
TEL.075-864-7858 (代) FAX.075-881-7133 <http://www.kyoto-saga.ac.jp>

嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学広報 第60号 2017年4月1日発行 編集：嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学 入学広報グループ

発行：学校法人大覚寺学園 嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学
info@kyoto-saga.ac.jp



公式
Facebook



公式
Twitter



公式
YouTube

